

ちようふ未来会議

～みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布～



平成30(2018)年 11月4日(日)・7日(水)・11日(日)

「ちょうふ未来会議」の趣旨

最初に、

現在、策定を進めている市の最上位計画「調布市基本計画」について、市より説明いたします。

その後、

「調布のまちのいいところってなんだろう？」

「10年後の調布はこんなまちになるといい！」

皆さんの想いを共有したり、意見交換したり、

これからの調布を考えるワークショップを行います。

本日のワークショップなどを踏まえながら、計画策定につなげていきます。

本日の次第

予定時間	11月 4日(日)	午後1時00分～午後4時00分
	11月 7日(水)	午後6時30分～午後9時00分
	11月11日(日)	午後3時30分～午後6時30分

◇ 後期基本計画等に関する説明【約30分】

- (1) 後期基本計画の策定について
- (2) 後期基本計画策定に向けた検討状況
- (3) 次期行革プラン・公共施設マネジメントの取組
- (4) 今後のスケジュール

◇ ワークショップ(ワールドカフェ方式)【約2時間20分】

- ・進め方の説明
- ・第1ラウンド～第4ラウンド
- ・中間発表
- ・テーマ別にグループ分け・意見交換
- ・グループごとに発表・全体共有

進行状況によって
変更となる場合があります

◇ 後期基本計画等に関する説明

(1) 後期基本計画の策定について

(2) 後期基本計画に向けた検討状況

(3) 次期行革プラン・公共施設マネジメントの取組

(4) 今後のスケジュール

調布市総合計画の構成

まちの将来像

みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

調布市が目指すべき将来都市像と、
それを実現するための基本方針

- まちの将来像
- 3つの基本理念
- 8つの基本目標
- 3つの基本姿勢



基本構想
(10年)

基本構想に即して、その基本方針を
具現化するための主な施策を体系的に示すもの

基本計画
(前期6年・後期4年)

前期基本計画

- 総論
- 4つの重点プロジェクトと2つのアクション
- 分野別計画 (31施策, 107事業)
- 行革プラン (4方針, 40プラン)

予算, 事業の実施等

調布市における基本計画の性格

- 行財政改革の具体的な取組を一体的に位置付け
- 主要な事業の内容などを一体的に示し、実効性を確保
- 市長任期と連動した4年間でローリング
- 行政評価(PDCAマネジメントサイクル)による計画の推進

まちづくりの成果を基盤として夢のあるまちづくりへ



RUGBY WORLD CUP JAPAN 2019

ラグビーワールドカップ2019™ 日本大会

「ちょうふ」の未来



TOKYO 2020

東京2020大会



TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES

平成27年
調布市制施行60周年



深大寺白鳳仏
国宝指定

平成29年

武蔵野の森総合
スポーツプラザ 開業

平成25年
第68回国民体育大会開催



平成27年・28年

駅前広場整備

(布田, 国領, 西調布北側, 飛田給南側)



クリーンプラザふじみ
稼働開始

平成25年

平成24年

京王線地下化



市政経営の原点

- 市民の安全・安心の確保
- 市民生活支援を基調とした取組の継続



年度	平成(西暦)	25(2013)	26(2014)	27(2015)	28(2016)	29(2017)	30(2018)	31(2019)	32(2020)	33(2021)	34(2022)	35(2023)	36(2024)	37(2025)	38(2026)	39(2027)	40(2028)	41(2029)	42(2030)		
基本構想		調布市基本構想(平成24年6月19日議決・策定)											(基本構想)								
基本計画		前期基本計画						後期基本計画						(基本計画)							
		修正基本計画																			
市長任期																					

京王線地下化と連動したまちの骨格づくりによる利便性と快適性の向上

2019年・2020年の国際大会を契機としたまちづくりへの多面的効果・レガシー創出

これまでのまちづくりと市を取り巻く状況①

市民の安全・安心の確保, 市民生活支援

◆市民の安全・安心の確保

- ・防災市民組織の育成・支援（目標120団体達成）
- ・防災教育の日の取組（平成24年度～7回実施）
- ・避難所の防災機能の充実と避難所運営マニュアルの整備（平成29年度全29箇所作成完了）
- ・災害時緊急医療救護体制の整備（医師会・歯科医師会・薬剤師会と連携した訓練の実施など）
- ・小学校通学路に防犯カメラ設置（平成30年度までに100台設置）
- ・特殊詐欺防止対策の強化（高齢者800世帯に自動通話録音機設置） など



◆市民生活支援

- ・子育て・教育に関する負担軽減
 - 認証保育所等保育料助成による保護者負担軽減
 - 義務教育就学児医療費助成による保護者負担軽減
 - 就学援助費, 特別支援教育就学奨励費の支給 など



◆子ども・福祉分野における制度改正等への継続的取組

- ・待機児童対策をはじめとする多様な保育ニーズへの対応
- ・妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援（ゆりかご調布, 産後ケア, 養育支援訪問事業など）
- ・子どもの貧困の連鎖防止への対策と若者の自立支援（子ども・若者総合支援事業「ここあ」など）
- ・生活困窮者自立支援への取組
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の取組
- ・障害者の就労支援の充実
- ・2025年を見据えた地域包括ケアシステムの構築
- ・地域共生社会の実現に向けた取組の推進 など



これまでのまちづくりと市を取り巻く状況②

大きく変貌する調布のまち

◆京王線地下化に連動する調布のまちの骨格づくり

- ・駅前広場：布田駅（平成26年度交通開放）, 国領駅（平成27年度交通開放）
調布駅（平成28年度～北側から段階的整備）
- ・鉄道敷地：【平成28年度】端部に防災倉庫，福祉施設を整備，自転車駐車場（3箇所）整備
【平成29年度】自転車駐車場（2箇所）整備
- ・調布駅南北再開発：平成27年度までに竣工（南口東，北1A，北1B）
- ・布田駅南土地区画整理：平成26年度完了（換地処分）
- ・駅周辺の都市計画道路：調布3・4・26号線，28号線，32号線，33号線



など

◆新たなシンボル・ランドマークの誕生

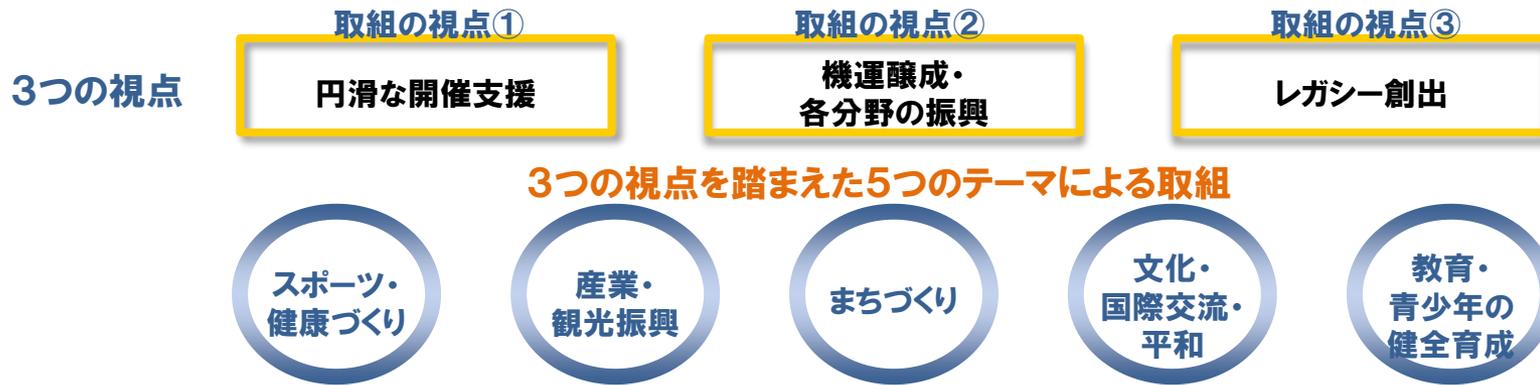
- ・深大寺の白鳳仏（銅像釈迦如来倚像）の国宝指定（平成29年9月）
→市制施行以来最大級の文化的慶事
- ・シネコン（シアタス調布）を含むトリエ京王調布の開業（平成29年9月）
と連動したにぎわい創出→市にとって一大的な商業転換期
- ・武蔵野の森総合スポーツプラザの開業（東京都）（平成29年11月）
→隣接の味の素スタジアム（東京スタジアム）とともに東京2020大会の競技会場



2019年・2020年に向けた調布市の取組

◆2020年に向けた調布市の取組方針(平成28年7月策定)

- 世界最大級の国際大会が2年連続で調布市で開催される好機を最大限に生かし、様々な角度からの取組を通じて、市のまちづくりに多面的な効果を創出
- おもてなしの環境づくりや、市民ボランティアの確保・育成をはじめとする取組を展開し、市民と力を合わせて両大会の成功に寄与するとともに、調布のまちの魅力向上、多摩地域の振興につなげていく
- とりわけパラリンピック開催を契機として、障害者への理解促進など、心のバリアフリーやユニバーサルデザインの考えに基づく福祉のまちづくりを一層推進



◆2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン

○東京2020大会と、その前年の2019年ラグビーワールドカップに向けた調布市の取組について、東京2020組織委員会のアクション&レガシープランと連動させた取組を「2020年に向けた調布市のアクション&レガシープラン」として策定し、「2020年に向けた調布市の取組方針」の具現化を図る。

<主な取組>

- ・障害者スポーツを含むスポーツ振興
- ・文化プログラムの展開、国際交流・平和
- ・オリンピック・パラリンピック教育
- ・インバウンド対策を含む産業・観光振興
- ・ユニバーサルデザインによるまちづくり、会場周辺の環境整備、受動喫煙対策 など



ラグビーワールドカップ2019™日本大会の概要

ラグビーワールドカップ2019日本大会

2019年9月20日(金)～11月2日(土)

東京スタジアム（味の素スタジアム）で開幕



【東京スタジアムでの対戦カード】

日程	対戦カード等
9月20日(金) 19:30～	開会式
9月20日(金) 19:45～	日本 対 ロシア
9月21日(土) 16:15～	フランス 対 アルゼンチン
9月29日(日) 16:45～	オーストラリア 対 ウェールズ
10月 5日(土) 17:00～	イングランド 対 アルゼンチン
10月 6日(日) 13:45～	ニュージーランド 対 ナミビア
10月19日(土) 19:15～	準々決勝
10月20日(日) 19:15～	準々決勝
11月 1日(金) 18:00～	3位決定戦



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の概要

東京2020オリンピック競技大会



2020年7月24日(金)～8月9日(日)

33競技 339種目

東京2020パラリンピック競技大会



2020年8月25日(火)～9月6日(日)

22競技 540種目

調布市で開催される競技

東京スタジアム(味の素スタジアム)



<オリンピック競技種目>

- ・7人制ラグビー 7/27-8/1
- ・近代五種 8/7,8
(水泳・馬術・ランニング・射撃)
- ・サッカー(予選) 7/22,23

武蔵野の森公園



<オリンピック競技種目>

- ・自転車ロードレース(スタート)
※ゴールは富士スピードウェイ
7/25,26

武蔵野の森総合スポーツプラザ



<オリンピック競技種目>

- ・バドミントン 7/25-8/3
- ・近代五種(フェンシング) 8/6

<パラリンピック競技種目>

- 車いすバスケットボール 8/26-30

重点プロジェクトの視点

これまで重点的に取り組んできた各分野のまちづくりの成果を引き継ぎ、後期基本計画で体系的に示す施策・事業の中で優先的かつ重点的に取り組むべき主要事業については、選択と集中の観点から、重点プロジェクトとして位置付け、施策横断的に計画を推進

防災・防犯の面で
安全・安心に暮らせるまち

子ども・若者の健やかな
成長・自立を支援し、
子育てしやすいまち

高齢者・障害者にやさしい
誰もが安心して
住み続けられるまち

にぎわいと交流のある
活気に満ちたまち

人と自然が共生する
うるおいのあるまち

ほっとするぬくもりと多彩な魅力に
あふれる豊かなまち調布の実現へ



<現行基本計画の重点プロジェクトの4つの視点>

<2つの市政経営の基本的考え方>

参加と協働のまちづくり

～人と人がつながる市民が主役のまち～

持続可能な市政経営

～質の高い行政サービスの提供～